令和３年度　沖縄県高等学校新人体育大会

第 30 回沖縄県高等学校新人ヨット競技大会実施要項

主　催　沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会

後　援　公益財団法人沖縄県スポーツ協会・与那原町・与那原町教育委員会

ＮＨＫ沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社
琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社

主　管　沖縄県高等学校体育連盟ヨット競技専門部・沖縄県セーリング連盟

１．期　日　（１）開　始　式　　令和３年１０月３０日（土）
（２）競　　技　　令和３年１０月３０日（土）～１０月３１日（日）
（予備日：令和３年１１月１・２日　月・火曜日）

２．会　場　（１）開　始　式　　与那原マリーナ
（２）競　　技　　与那原マリーナ

３．競技規定　2021～2024 年国際セーリング連盟競技規則・公益財団法人日本セーリング連盟規定帆走指示書当該クラス規則及び実施要項により行う。

４．競技方法
（１）競技種目は、男女（FJ 級・420 級・シングルハンダー）とし、種目ごとに男女共通で順位を決定する。
（２）レース回数は７回戦とし、１回戦以上のレースをもって大会は成立する。

５．参加資格
（１）沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の１・２年に在学する生徒であること。
（２）令和３年度日本セーリング連盟に登録済みの者であること。
（３）平成１５年（2003 年）４月２日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は１回限りとする。
（４）チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
（５）出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
（６）転校・転籍後６ケ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。
（７）新型コロナウィルス感染症対策大会実施ガイドラインを遵守し、保護者の同意を得た生徒であること。

６．引率・監督について
（１）引率責任者は、団体の場合は校長の認める該当校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の２に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
（２）監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は高体連に登録するとともに、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

７．参加制限
（１）学校単位でのチーム編成を原則とし、男女の混成も認める。
（２）使用可能な艇数までの参加を認め、申し込みが多い場合は大会初日の監督会で調整する。

８．参加申し込み
（１）申し込み方法
（ア）参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。
（イ）申し込み用紙を２部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。
（２）申し込み先　　〒900-0026　那覇市奥武山町５１－２（沖縄県体協スポーツ会館 303 号室）
沖縄県高等学校体育連盟　会長　　宛
（３）申し込み締切　　令和３年９月２９日（水）１２：００必着（締切り時間後は受け付けない）

９．大会参加費
参加申込生徒一人当たり 300 円とし、参加申込書に記載された選手数（マネージャー、補助員は除く）を乗じた額とする。

10．表　彰　優勝チームには賞状・メダルを、２～３位チームには賞状を授与する。

11．連絡事項
（１）個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
（２）競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
（３）出艇から着艇まで必ずライフジャケットを着用すること。
（４）各種目男女 1～3 入賞者は令和 3 年度第 31 回全九州高等学校選抜ヨット選手権大会へ派遣する。なお同一校の参加制限内においては推薦をする。